

2019年5月30日

令和元年度（第41回）講談社 本田靖春ノンフィクション賞

最終候補作品決定のお知らせ

令和元年度（第41回）講談社 本田靖春ノンフィクション賞の最終候補作品が、下記の通り決定いたしました。

1979年に創設され、昨年度まで40回を数えた講談社ノンフィクション賞ですが、本年度より、戦後を代表するノンフィクションの書き手である本田靖春さんの名を冠し、「講談社 本田靖春ノンフィクション賞」と改称し、新たなスタートを切りました。

受賞作は7月25日（木）に決定いたします。

講談社 広報室

著者五十音順

著者	作品	出版社・刊行日
かど たりゅうしょう 門田 隆 将 氏	オウム死刑囚 魂の遍歴 井上嘉浩 すべての罪はわが身にあり	PHP 研究所 2018年12月28日刊
かわい かおり 河合香織氏	選べなかった命 出生前診断の誤診で生まれた子	文藝春秋 2018年7月15日刊
こんどうゆう き 近藤雄生氏	吃音 伝えられないもどかしさ	新潮社 2019年1月30日刊
まつもと はじめ 松本 創 氏	軌道 福知山線脱線事故 JR西日本を変えた闘い	東洋経済新報社 2018年4月19日刊
もり いさお 森 功 氏	地面師 他人の土地を売り飛ばす闇の詐欺集団	講談社 2018年12月4日刊